

わい'ず★とんとん

Y's ☆ TOMTON

N O . 8 0 2 0 2 5 年 1 月 号

YAってなに？

Young Adult (s) 【ヤング アダルト】
の略で、主に中高生を中心とした
「子どもではないけれど、大人でもない」
10代のみなさんを表した言葉です。



トピックス

「もしも」のときに備えよう！ 「防災特集」

▲ おすすめの雑誌紹介
「ふわりん's マガジンガイド VOL.8」

▲ 実習生のおすすめの本

▲ 新着図書コーナー



「もしも」のときに
備えよう！

防

災

特

集

・ 災害について知る ・

J45 『 地図で見る 日本の地震 』

やまかわ とおる さんかわ あきら
山川 徹／文 寒川 旭／監修 偕成社



2019年までに起こった日本全国の大きな地震が地図で分かる！ それぞれの地震がどのように起きたのか、起きた後のことなども解説しているよ。今後のために、過去のことも知っておこう。実際に地震が起きた時どうするかのヒントになるかも。

J45 『 防災にも役立つ！ 川のしくみ 』

源流から海まで流れる水の動きや地形の変化がよくわかる 』

かわかみ しん や ひ おき みつひさ
川上 真哉／著 日置 光久／監修 誠文堂新光社

川はどうやってきて、その流れや堆積した石は
どんな働きを担ってきたのだろう。洪水が起ころな
いためにはどうしたら良いのか、そして、万一起き
てしまった時のことを考えてみよう。



2024年元日に起きた能登半島地震から
1年になる今回は、防災についての本を紹介するよ。
防災について、改めて考えてみよう！

• 防災意識を高める •

369.3

『おうち避難のためのマンガ 防災図鑑』

くさの
草野 かおる／著 飛鳥新社

防災を、家で備えることから考えてみよう。準備する
もの、実際の避難、災害時の家族との連絡方法、水が無い
い時、トイレのことなど日頃から考えておきたいことが
たくさん。マンガでイメージしてみよう!!



369.3 『家族でそなえる防災・被災ハンドブック』

あまの
天野 勢津子／作・絵 イースト・プレス



防災について、しっかり考えているかなめさんと、な
んとなく考えているのどかさん。2人と一緒に、防災の
知恵や知識を身に着けよう。

もしもの時のために、家族みんなで防災への意識を高
めておくことが大切なんだ。

物語から感じる

YA913 『波あとが白く輝いている』

あおぬま ようと
蒼沼 洋人／著 講談社



ななみ 東日本大震災で母を亡くした七海。あることを機に、
かいこうさい 母が実行委員長を務めた海光祭を復活させようと行動
かいさい する。でも、コロナで開催が危うくなり……。
悲しみや苦しみを少しずつ乗り越え、成長する主人公たちの姿に胸が熱くなる！

YA913 『この川のむこうに君がいる』

はまの 濱野 きょうこ
京子／作 理論社

被災者=かわいそうな人？

東日本大震災で兄を亡くした梨乃は、特別な目で見られることに苦痛を感じていた。「ただ普通に暮らしたい」と、遠く離れた高校へ出身を隠して進学し、そこで入部した吹奏楽部で「被災者」だと公言するりょうと出会い……。



E 『あふれたまち』

マリアホ・イルストゥラホ／作 鈴木 さおり／訳 化学同人

町が水^{ひた}浸しになっているのに、動物たちはまったくあわてずいつも通りの生活。そんな中、たった一匹だけ「これは大変だ」と声をあげたのだけど……!?

町に住むみんなの助け合いや協力が必要だというメッセージが伝わる一冊。



BF キイロ 『小説 すずめの戸締まり』

新海 誠／著 KADOKAWA

知らずに開けた扉が、災いのもとだった!?

九州の静かな町に住む高校生の鈴芽は、「閉じ師」として旅をする青年・草太^{そうた}と出会うが、彼は3本足のイスに姿を変えられてしまう。「扉」とは?閉じ師とは?イスになった草太とともに、鈴芽は隠された秘密を知る旅に出る!

♪ 新海誠作品には異常気象をテーマにしたものも..... ♪

BF キイロ 『小説 天気の子』

新海 誠／著

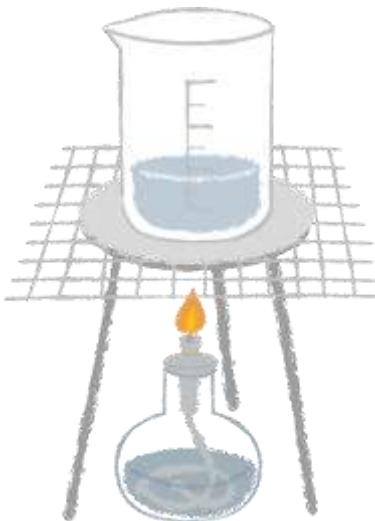
KADOKAWA

DVD DA00163

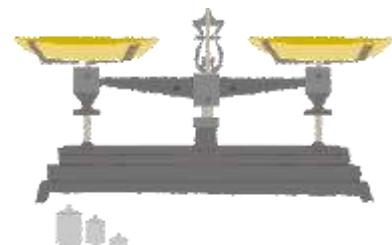
『天気の子』

新海 誠／監督・原作・脚本

コミックス・ウェーブ・フィルム



こども かがく
『子供の科学』
誠文堂新光社



『子供の科学』とは……

- ♪ 「ビーカーくんがゆく」が連載されている、科学をおもしろく紹介した創刊 100 周年の月刊誌
- ♪ 第一線で活躍する研究者、医師、エンジニアが、子どもの頃に読んでいた！
- ♪ 楽しい実験や工作など、やってみたい「ものづくり」特集がたくさん！

こんなあなたにおすすめ！

- 実験や工作が好き！
- 宇宙、生きもの、プログラミングのこと、もっと知りたい！
- 勉強としての算数（数学）・理科は苦手……でも興味ある！



過去にはこんな特集があったよ！

- ♪ 「学校でも塾でも教えてくれない 生き残る技術」(2024年4月号) ※能登半島地震をうけて連載開始
- ♪ 「キミはアナログ派？それともプログラム派？」
「プロクリエイターが教えるゲームのつくり方」(2024年5月号)
- ♪ 「これを知らないと科学は語れない 子供の科学が 100 年見てきた科学の大発明」(2024年10月号)

CHECK！

- 最新号は貸出しませんが、予約はできます。もちろん、バックナンバーは貸出OK！
- 各号の「特集記事」は図書館ホームページから確認できます！「資料検索」→「雑誌検索」を使ってみてん♪

2024年8月に図書館の
勉強のために来た

実習生のおすすめの本♪

おすそめ本について実習生Hさんに聞いてみたりん♪



さっそく、10代のみんなにおすすめの本を教えてりん♪



YA320

『おとめ六法』 上谷 かみたに さくら／著 岸本 きしもと まなぶ／著 KADOKAWA

学校やSNS、恋愛などのトラブルに巻き込まれたとき、役に立つ法律をやさしく解説しています。挿絵が可愛くて、法律の知識が無くても読みやすいです。

法律の本！読みやすいもあるんだ～。
でも、なんで法律の本を選んだりん？



最近TVやSNSなどで怖いニュースを見かけます。自分の身を守るためにも、どのように助けを求めたらいいか、大人になる前に知っておいて欲しいです。

ふわりんも読みたいな。よかったですもう1冊、紹介してほしいりん♪



YA913 『推し、燃ゆ』

宇佐美 りん／著 河出書房新社



第164回芥川賞受賞作！
こちらもおすすめです。



今は「推し」がいる人が多いと思います。自分のことや「推し活」について振り返って色々考えられると思うので、読んでみて欲しいなと思います。



「推し」がいるキミには、親近感がわきそうだりん♪



ご協力ありがとうん！みんなもぜひ読んでみてね♪



新着図書 コーナー

今回の大特集のテーマは「防災」。そこで、新着図書からも防災や災害にちなんだ本を紹介するりん！



YA518

『ライフライン ネット・電力・水

“見えないシステム”から知る世界のなりたち』

ダン・ノット／著 桃井 緑美子／訳

河出書房新社



毎日のように使っている、インターネット・電力・水のライフライン。それらの仕組みや歴史、わたし達に届くまでの流れについて深く考えたことはある？

災害などで使えなくなり、改めてその大切さに気づくことが多いけれど、将来もみんなが安心して、そして平等に使えるように、普段から意識することも大切なのかも！

YA913

『冷たい恋と雪の密室』

あやさき 綾崎 隼／著 ポプラ社



その日、新潟県は大寒波に襲われた。センター試験を2日後にひかえた博人は、豪雪で立ち往生してしまった電車内で、偶然友人の静時に出会う。久しぶりの再会を喜ぶが、彼のスマホに博人が想いを寄せる千春から届いた300件を超える未読メールを発見してしまい……。

実際に起きたJR信越本線の列車立ち往生事故を基に、閉じ込められた空間で3人の恋が動き始める。最後のどんぐり返しも見逃せない！